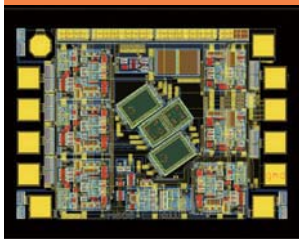


電子部品・デバイスの実装



●光IC、カスタムLSIの研究開発を行うファブレス半導体メーカー

マイクロシグナル株式会社

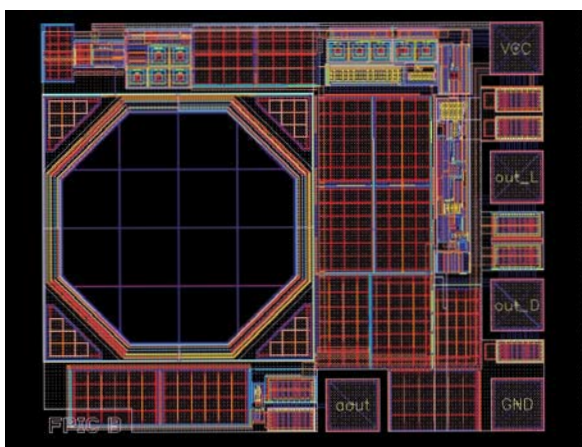
▶TEL:0774-43-7730 FAX: 0774-43-7750

▶URL: <http://www.microsignal.co.jp/>

検出アルゴリズムの開発から評価、生産までを担う、稀有な存在



LSIの基本システム・検出アルゴリズムの開発から、試作、評価、生産までをオンリーワンのトータルソリューションとして提供する。特筆すべきは、評価の工程。光学を利用した半導体という特殊な分野での評価は非常に難しく、測定評価装置も自ら開発している。



光通信用高速光ICチップ



測定評価装置の数々



事業概要と躍進の契機

光半導体の分野で高い評価を受けるファブレスメーカー

設立は2000年。日本の光半導体企業では珍しいファブレスメーカー(生産施設を持たない企画開発型メーカー)として、各種ICや光IC、カスタムLSIの開発、設計、製造を行っている。1980年代の光半導体・黎明期より第一線で陣頭指揮を取る渡辺社長のもと、光ICの最先端の研究開発から製品化した実績が買われ、他社では困難な高速高感度・光ICの開発に力を注いでいる。

会社の強み・主力商品など

高速光ファイバー通信分野では世界トップレベル

主力製品は、世界トップレベルの送受信デバイスである短距離光ファイバー通信IC。数十～数百メートルの距離で通信が可能で、周囲のノイズに強い特性から工場などの産業機械向け製品として造られている。またファブレスメーカーであることを最大限に活かし、顧客のニーズにマッチしたファンドリー(半導体チップの受託製造企業)を選択。大手半導体メーカーを活用することにより、抜群の品質を保持しつつ、低コストを可能にする生産体制を整えている。試作ラインを活用し、小ロット(100～1,000個程度)にも対応する。

今後の事業展開

高速高感度技術のブレイクスルーで、光ICの高性能化、高機能化をめざす

マイクロシグナルが次に狙うのは、高速高感度技術のブレイクスルーによる光ICの高性能化だ。画期的な新技術を開発し、光ICの活用分野を拡大していく意向だ。その一方で、光ICの高機能化にも意欲を燃やす。例を挙げると、光ICにメモリーを組み込むことで環境や用途によって設定を変更可能にし、幅広く使用できる「インテリジェントセンサー」としての光ICを提案していく。

●企業プロフィール

〒611-0033 京都府宇治市大久保町西ノ端1-25
代表取締役 渡辺國寛
設立:2000年4月20日(平成12年)
従業員数:7名
資本金:9,900万円

企業メッセージ

世界トップレベルの先進工業国である“日本”に在るべき“半導体ベンチャービジネス”に取り組んでいきます。そして、創造的な製品を実現することで、開発者が達成感とともにものづくりに感動できる、感謝できるような企業でありたいと考えています。

代表取締役 渡辺國寛

